

# 授業科目 臨床実習 III (総合)

【担当教員名】 阿部 春樹 他		対象学年	4	対象学科	視機
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	5	時間数	225
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：GIO】 眼科検査および訓練を正しく理解することを目的とする。講義や演習・実習で学んだ知識や技術をもとに、実際に病院や施設・機関等の指導・助言を受けながら、より具体的・個別的に視能検査・訓練を実践する。学内で学ぶ知識・技術と現場で学ぶ実習との両面からの学習を統合し、検査および訓練データを評価する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。 2. 対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。 3. 職業倫理を学び、対象者の方の状況に配慮した適切な基本的態度を実践できる。 4. 医療機関における視能訓練士の役割や他職種との関係を学び、理解できる。 5. 学内で学んだ視能訓練士としての基本的知識や検査・訓練手技を対象者に即して実施できる。 6. 対象者に応じて選択した検査・訓練項目の妥当性を検証することができる。 7. 対象者の診断および治療方針に合わせて検査・訓練プログラムを立案できる。 8. 検査・訓練結果を適切に記録し、それらの情報から視覚機能の重要課題を解釈できる。 9. 実習した内容を適切に記録し、まとめを報告することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	実習前オリエンテーション グループワーク  各施設での検査・訓練実習<4月～6月の連続する5週間>  実習後セミナー（実習のまとめと発表）			1～9 1～9  1～9  1～9	講義および演習：学科教員 演習：学科教員  実習：臨床実習指導者  演習：学科教員
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料	実習パンフレットを配布する。				
【評価方法】 グループワーク、レポート、セミナー発表、 実習状況を総合的に評価する。			【履修上の留意点】 臨床実習 III の履修基準を確認すること。		